

- 問1 近畿地方の東部に位置する三重県の産業について述べた文として、地形や立地との関係が最も適切なものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 干拓によって広げられた平野部で大規模な稲作が行われ、リアス海岸の入り江では、その激しい潮流を利用した遠洋漁業の基地が数多く整備されている。 | 2. 広大な砂丘を利用したスプリングラーによる農業が発達しており、内陸部では食料品工業、沿岸部では造船業がそれぞれ地域の主要な産業となっている。 | 3. 内陸部には世界的な企業の工場を含む輸送用機械の拠点が位置し、沿岸部には鉄鋼業が立地している。また、複雑に入り組んだリアス海岸では真珠の養殖業が盛んである。 | 4. 山地を切り開いた扇状地での果樹栽培が盛んであり、沿岸部には石油化学コンビナートが集中する一方、内陸部では伝統的な繊維工業が現在も最も大きな割合を占めている。 |
|--|--|--|---|
-
- 問2 京都市のまちづくりにおいて、地域の特性に応じて「保全区域」「再生区域」「創造区域」などの分類が行われています。例えば、ある商業のものづくり区域における統計的な資料では、保全区域の建物の高さの最高限度が20mであるのに対し、再生区域では20m、25m、31mといった幅を持たせた数値が設定されています。このように、区域ごとに異なる最高限度が設定されている仕組みについて述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 地域の特性に応じた制限を設けることで、画一的な都市開発を避け、景観の質を高める仕組み | 2. 土地の価格が高い地域ほど建物を高くできるようにし、固定資産税の収入を増やす仕組み | 3. 区域にかかわらず、すべての建物に一律の高さ制限を適用して、不公平感をなくす仕組み | 4. 古い建物をすべて取り壊し、新しいデザインの建物に統一するために区域を分ける仕組み |
|---|---|---|---|
-
- 問3 2012年から2016年にかけての統計資料によると、東京都、北海道、大阪府のなかで、宿泊施設の客室稼働率が83.3パーセントと最も高い数値を示した自治体はどこですか。当時の延べ宿泊者数および外国人延べ宿泊者数がいずれも増加傾向にあった背景を踏まえて答えなさい。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 大阪府 | 2. 北海道 | 3. 沖縄県 | 4. 東京都 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問4 滋賀県の地方版図柄入りナンバープレートには、波打つ湖水の様子が描かれています。このイラストのモチーフとなっており、滋賀県の面積の約6分の1を占める、日本で最大の面積を持つ湖の名称を答えなさい。 (2020年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 中海 | 2. 霞ヶ浦 | 3. 琵琶湖 | 4. サロマ湖 |
|-------|--------|--------|---------|
-
- 問5 三重県南部の気候は、冬でも比較的温暖であるという特徴があります。この気候に大きな影響を与えている、太平洋を北上する海流の名称とその性質について説明したものととして、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 高緯度側から流れてくる寒流である親潮（千島海流）の影響を受け、夏でも涼しい。 | 2. 大陸沿岸を流れる寒流であるリマン海流の影響を受け、冬に乾燥した冷たい風が吹く。 | 3. 低緯度側から流れてくる暖流である黒潮（日本海流）の影響を受け、気温が下がりにくい。 | 4. 日本海側を流れる暖流である対馬海流の影響を受け、一年を通じて湿潤である。 |
|---|--|--|---|
-
- 問6 阪神工業地帯が位置する大阪平野の地理的条件と、そこでの工業の発展について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 広大な関東ローム層の台地が広がっており、地盤が強固であったため、精密機械工業や電子部品工業が内陸部で独自に発達した。 | 2. 周辺を険しい山々に囲まれた盆地であり、周囲との交流が遮断されていたため、伝統的な工芸品や繊維工業が中心となった。 | 3. 大規模な河川の河口部に位置し、その豊富な水量を利用した水力発電によって、明治初期からアルミニウム工業が盛んになった。 | 4. 六甲山地などの山々と海に挟まれた平野部に位置し、古くから港湾が整備されたことで原材料の輸入や製品の輸送に有利であった。 |
|---|---|---|--|
-
- 問7 琵琶湖の岸辺に広がるヨシ群落を保全するために、自治体が条例を定めて保護に取り組んでいる主な目的は何ですか。地域の環境と人間活動の関係に着目して答えなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 湖岸をすべてコンクリートの堤防で囲む工事の準備段階として、一時的に植物を保護し、工事の反対運動を抑えるため | 2. 自然が持つ浄化能力や防災機能を維持・活用することで、人と自然との共生を図り、豊かな湖の環境を次世代へ引き継ぐため | 3. ヨシを建築資材や燃料としてのみ利用することを目的とし、古い時代の生活様式を完全に復元して近代的な開発を禁止するため | 4. 特定の外来種のみを駆逐するために、ヨシ群落を薬品で一度枯らし、人工的な管理が行いやすい環境を作り出すため |
|--|---|--|---|
-
- 問8 日本の都道府県別の製造業に関する統計資料において、事業所総数が3万件を超えて非常に多く、産業別の割合で「金属製品」が約22.5%で第1位となっているほか、「生産用機械器具」や「繊維工業」が上位に入っている都道府県はどこですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 大阪府 | 2. 岐阜県 | 3. 愛知県 | 4. 北海道 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問9 日本最大の面積を誇る琵琶湖を擁する滋賀県の地理的・歴史的な特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 伊勢湾に面した東海地方の県であり、県庁所在地の大津市は東海道新幹線の沿線として急速に発展した。 | 2. 海に面していない内陸県であり、16世紀には織田信長によって天下統一の拠点となる安土城が築かれた。 | 3. 県庁所在地を奈良市に置く内陸県であり、琵琶湖から流れ出る淀川の水資源を管理する役割を担っている。 | 4. 日本海に面した北陸地方の県であり、古くから京都への魚介類の供給路である鯖街道の起点として栄えた。 |
|--|---|---|---|
-
- 問10 兵庫県の工業について、瀬戸内海の臨海部と、綿織物などの伝統が残る内陸部や諸地域の産業構造を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 臨海部では石油化学コンビナートなどの重化学工業が発達する一方、内陸部では地域に根ざした地場産業が受け継がれている。 | 2. 播磨や阪神の臨海部では伝統的工芸品の生産が中心であり、但馬や丹波の内陸部で重化学工業が発達している。 | 3. 県内全域で先端技術産業への転換が進んだため、伝統的な地場産業や重化学工業の製造品出荷額は大幅に減少している。 | 4. 内陸部に大規模な石油精製施設が集中する一方、臨海部ではタオルなどのブランド化された繊維工業が中心となっている。 |
|--|---|---|--|
-
- 問11 近畿地方の各府県から大阪府および京都府への通勤・通学者数を示した統計において、京都府の状況を説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 県内全域が大阪市の完全なベッドタウンとなっており、府内での就業・就学者数よりも大阪府への流出者数の方が上回っている。 | 2. 府内での移動が中心であるが、大阪府へ通勤・通学者の人も約19万人にのぼるなど、隣接する大都市圏とも密接な関係にある。 | 3. 地理的に大阪府から距離があるため、県外への通勤・通学者のほとんどは三重県や愛知県などの東海地方へ向かっている。 | 4. 県外へ通勤・通学者の割合が全国で最も高く、そのほとんどが和歌山県内の工業地帯へ向かっている。 |
|---|---|--|---|
-
- 問12 製造品出荷額の構成において、石油・石炭製品や化学工業、鉄鋼業といった重化学工業が上位を占めている県があります。臨海部を中心にこれらの大規模な工場が発達している、近畿地方に属する県はどこですか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 滋賀県 | 2. 長野県 | 3. 静岡県 | 4. 和歌山県 |
|--------|--------|--------|---------|